東久留米市立久留米中学校　　令和7年　5月　1日

久留米中だより

〒２０３－００５２
東久留米市幸町５－９－１１
ＴＥＬ　042（471）0030
ﾌｧｸｼﾐﾘ　042（472）7994

教育目標　「知性を高める　心を豊かにする　体を鍛える」

みんなが安心して過ごせる学校を目指して

校長　木下　信久

人権とは、一人一人が自分らしく生きるために、誰もが持っている大切な権利のことです。例えば、「安心して学校に通えること」「自分の意見を言えること」「いじめや差別を受けないこと」なども、すべて人権に関わることです。「人権尊重の理念」を、生徒にも分かりやすい言葉で表現するならば、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」となります。

新年度の開始にあたり、始業式や全校集会において、生徒に人権のことやいじめをなくすために大切なことについて講話するとともに、職員会議においても教職員と課題を共有いたしました。

東久留米市人権行動指針三ヶ条

○私たちは、子供と平等に接します。
○私たちは、子供の善さを見つけ、ほめます。
○私たちは、子供の想いを親身に聴きます。

この指針は、「教師と子供が対等な人間であるということを忘れずに指導したい」、「子供の長所をつかみ、自己肯定感・有用感を高めることで、一人一人の力を確実に育成したい」、「どんな小さなことでも聴き、受け止めて認めてあげたい」という思いを込めて東久留米市が策定したものです。子供たちの人権感覚を高めるためには、まずは、身近な大人が良き見本となることが大切です。中学生期は思春期真っ只中であり、大人の言動に対して様々な反応をすると思いますが、子供たちはその時の大人の反応を通して理想となる自分像を創り上げていくのだと思います。

また、子供たち同士がお互いの人権を意識することが大切です。毎日の学校生活の中では、ふとした一言や行動が、知らず知らずのうちに誰かを傷つけてしまっていることもあります。例えば、友達の見た目や話し方の特徴をからかったり、SNS で悪口を言ったりするのは、友達の人権に触れる行為です。生徒一人一人が、楽しく安心して学校生活を送るためには、「一人一人の違い」を受け入れることがとても大切です。人は、それぞれ違った考え方を持っており、育った環境も性格も異なり、得意なことや苦手なことも一人一人異なります。外見や名前、性別、国籍なども、人によって異なります。でも、違いは悪いことではありません。違いがあるからこそ、お互いに学び合い、助け合うことができるのです。

特に、中学生期は友達との違いを気にしたり、友達のことを羨ましく思ったりすることがよくあると思いますが、そのことが差別や区別、偏見につながってはいないでしょうか。子供たちを見守る大人も人権感覚を磨く意識をもち続けることが大切であり、子供たち同士も「お互いに平等に接すること」「お互いに良さを見つけること」「お互いの想いを言葉として伝えること」ができれば、お互いのことをさらに大切にできると思います。

いじめの認知に当たっては、被害の生徒が「心身の苦痛を感じている」かどうかを鑑み、個別に判断していきますが、大人同士であっても人間関係の中で心身の苦痛を感じることはよくあることであり、子供同士の人間関係の中で心身の苦痛を感じない関係を保つことはとても難しいことです。だからこそ「嫌だな」と思った時に言葉として相手に伝える力、直接相手に伝えることができなくても信頼できる大人に相談することができる力を付けさせることが欠かせません。また、自分の言動が周りの人に与える影響について考えるとともに、相手の感情に寄り添うことができ、それを言葉として発することができれば、「嫌だな」と思う感情を解消させることもできるのでは、と考えます。

今年度は、人権について考え、いじめを生まない、許さない学校づくりに向け、魅力ある授業、「居場所づくり」と「きずなづくり」を意識し自己肯定感や自尊感情を高める指導、そして生徒と教職員との信頼関係の構築を目指してまいりたいと思います。

保護者の皆さまにおかれましても、お子様と「人権」や「いじめ」について、定期的に話題にしていただけると幸いです。

新入生歓迎会を終えて

４月11日に新入生歓迎会を行いました。今年から久留米中学校の一員となる１年生に向けて、２年生・３年生が生徒会や専門委員会、部活動の活動内容を紹介しました。生徒会をはじめとした生徒一人一人がリハーサルなどの入念な練習と準備に取り組んだことによって、充実した新入生歓迎会を実施することができました。

１年生にとっては久留米中学校にどのような生徒会組織や部活動があるのかをその魅力とともに知ることが出来たのではないかと思います。久留米中学校で過ごすこれからの３年間を素晴らしいものにするために委員会や部活動など様々なことに挑んでいきましょう。

２・３年生にとっては新たな後輩ができ、先輩として委員会や部活動など様々な場面で１年生を引っぱっていくことになります。学校生活をよりよいものにし、充実した生活を送ることができるよう、手を携えて素晴らしい久留米中学校をつくっていきましょう。

生徒会担当

セーフティ教室

いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

４月１９日（土）、ｅ-ｎｅｔキャラバンの方を講師にお迎えし、セーフティ教室を開催しました。テーマは「SNS利用に潜む危険」についてでしたが、内容はやや専門的で、生徒にとって少し難しい部分もありました。

それでも、生徒たちは真剣に耳を傾け、インターネット上での注意点について考えるよい機会となりました。

家庭でも、以下の点について引き続きご指導をお願いいたします。

【ご家庭での確認事項】

・個人情報（氏名、住所、学校名、写真など）は安易に公開しない

・知らない人とのやり取りはしない

・トラブルがあればすぐに保護者や先生に相談する

SNSやインターネットの利用は便利な反面、危険も伴います。

生徒たちが安全に利用できるよう、引き続きご協力をお願いいたします。

生活指導主任